

株主のみなさまへ

2022年2月期 vol.37

2021年8月第2四半期

2021年3月1日～2021年8月31日

株式会社YE DIGITAL

証券コード：2354

株式会社YE DIGITAL

福岡県北九州市小倉北区米町二丁目1番21号 〒802-0003
TEL.093-522-1010 (代)

YE DIGITAL Corporation

2-1-21, Komemachi, Kokurakita-ku, Kitakyushu,
Fukuoka 802-0003, JAPAN
PHONE. +81-93-522-1010



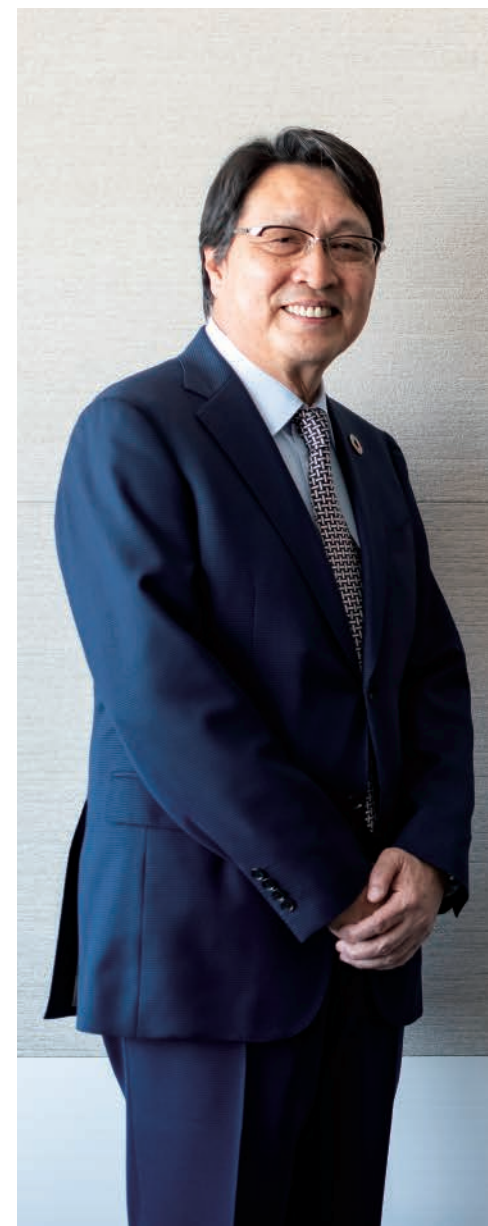
- 当第2四半期連結累計期間における情報サービス業界では、新型コロナウイルス感染予防・抑止のためのICTの活用、サステナブルな社会実現への取り組みや企業の生産性向上を目的とした自動化・省力化、新たな付加価値の創出による事業強化・変革といったDX（デジタルトランスフォーメーション）等のデジタル関連需要が拡大しております。
- 当社グループでは、中期経営計画「デジタル社会のリーディングカンパニー」の最終年度として、「成長できる会社」の実現に向け、果敢にチャレンジし、戦略的IT投資需要の確実な受注獲得に向けて取り組んでおります。
- 当第2四半期連結累計期間の業績は前年同期に比べ売上は増収、利益もコストダウン方策の実施や経費の削減の取り組み等による利益率改善により、前年同期を上回ることができました。
- 中間配当金につきましては、1株当たり5円とさせていただきます。

(単位：百万円)

科 目	2021年第2四半期	2020年第2四半期	2021年2月期
受注高	7,110	6,871	14,349
売上高	6,714	6,632	14,481
営業利益	411	230	921
経常利益	325	207	817
親会社株主に帰属する四半期・当期純利益	156	123	641
1株当たり四半期・当期純利益：円	8.66	6.82	35.37
純資産額	4,366	3,492	4,159
総資産額	10,533	9,658	11,558
1株当たり純資産額：円	227.00	184.19	220.93
自己資本比率：％	39.1	34.6	34.6
自己資本四半期・当期純利益率(ROE)：％	3.9	3.8	17.7

目次

ごあいさつ……………	1	四半期連結決算報告……………	9
過去5カ年の業績推移……………	2	会社プロフィール……………	12
事業別の概況……………	4	株主情報……………	13
トピックス……………	5		



株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

この度、新型コロナウイルスに罹患された方とご家族のみなさまに謹んでお見舞い申し上げます。

さて、当期の市場は新型コロナウイルス感染拡大による度重なる緊急事態宣言等が発令され、依然として厳しい状況が続いている中、ワクチン接種が促進され、製造業を中心に景気の持ち直しの動きも見られます。しかしながら、変異ウイルス感染等も懸念され、先行きが不透明な状況が続いております。

一方で当社グループの属する情報サービス業界では新型コロナウイルス感染予防・抑止のためのICTの活用、サステナブルな社会実現への取り組みや企業の生産性向上を目的とした自動化・省力化、新たな付加価値の創出による事業強化・変革といったDX（デジタルトランスフォーメーション）等のデジタル関連需要が拡大しております。

そのような中、2021年度上期の業績につきましては、売上高は67億14百万円（対前年同四半期比1.2%増）となりました。利益面では、営業利益4億11百万円（同78.4%増）、経常利益3億25百万円（同57.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1億56百万円（同26.9%増）と、前年度を大幅に上回りました。

当社グループは、最終年度となる中期経営計画「デジタル社会のリーディングカンパニー」を完遂し、更に次期中期経営計画でこれまで培ってきた高度な技術力、サービス力やクリエイティブ力で持続的な成長と、みなさまの暮らしにもっと幸せを感じられる社会づくりに貢献していくことを目指し果敢にチャレンジしてまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともなお一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

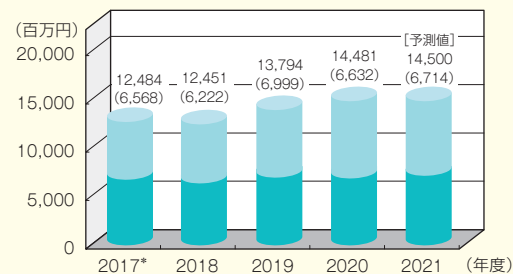
代表取締役社長

遠藤 直人

過去5力年の業績推移

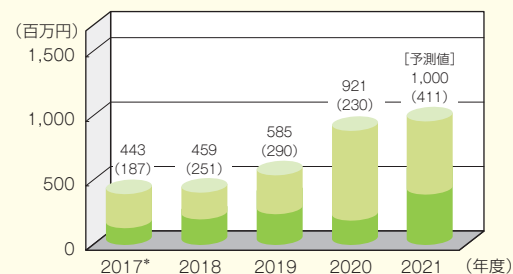
売上高

売上高
(うち第2四半期累計)



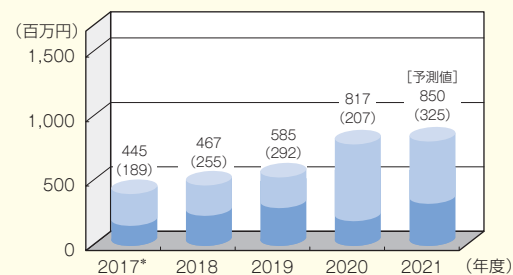
営業損益

営業損益
(うち第2四半期累計)



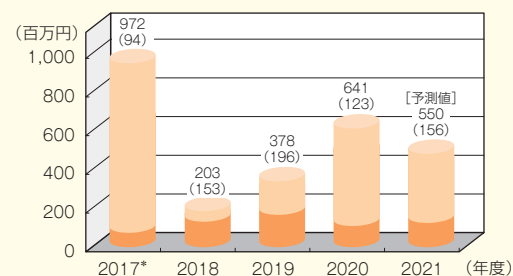
経常損益

経常損益
(うち第2四半期累計)



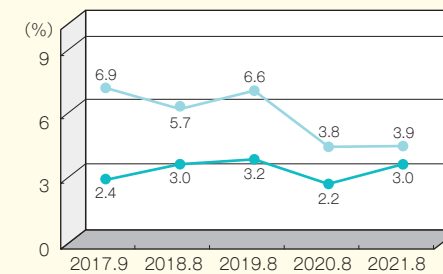
親会社株主に帰属する当期純損益

親会社株主に帰属する当期純損益
(うち第2四半期累計)



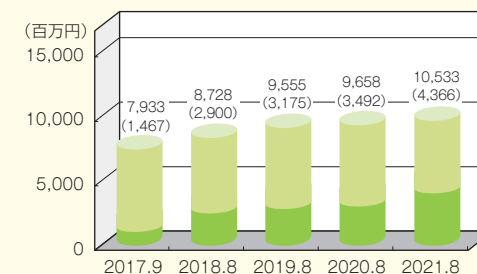
収益性

自己資本四半期純利益率
総資本経常利益率



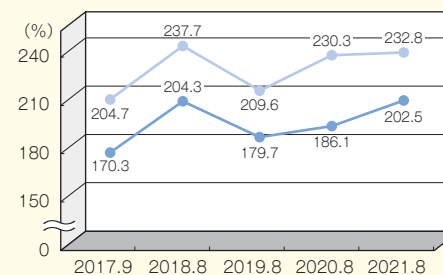
資産状況

総資産
(うち純資産)



安定性 (流動比率・当座比率)

流動比率
当座比率



*: 2017年度は、11か月8日間(2017年3月21日~2018年2月28日)の決算期間となっております。

事業別の概況

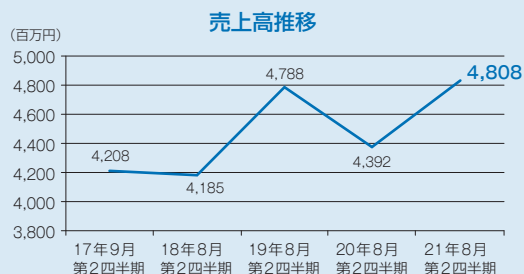
(単位：百万円)

事業	2020年8月第2四半期	2021年8月第2四半期	2021年2月期
ビジネスソリューション事業	4,392	4,808	9,156
IoTソリューション事業	2,239	1,905	5,325
連結売上高合計	6,632	6,714	14,481

ビジネスソリューション事業

当事業では、移動体通信事業者向け開発は前年同期に比べ減少しましたが、企業向け基幹システム構築や健康保険者向けシステム構築は堅調に推移し、ERPソリューションは増加しました。

その結果、売上高は48億8百万円(対前年同四半期比9.5%増)となりました。



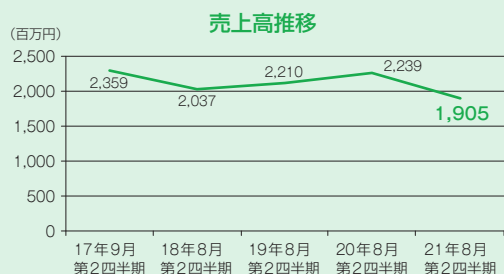
取組み分野

- ERP (SAP 他) / グローバル展開支援
- 顧客業務システム
- 健康保険システムの構築
- システムコンサルティング
- 運用支援・保守

IoTソリューション事業

当事業では、食品加工向けAI・IoT製品は増加し、文教分野向けインターネット・セキュリティ関連製品は前年同期並みに推移していますが、昨年7月の会社分割・株式譲渡の影響によるメカトロ機器向け組込開発や製造業向けIoT製品が減少し、情報機器販売も減少しました。

その結果、売上高は19億5百万円(対前年同四半期比14.9%減)となりました。



取組み分野

- IoT/M2Mソリューション
- AI・ビッグデータ分析
- 医療機器メーカー向けシステム開発
- 倉庫物流システム
- 製品組込開発
- 学校ICTソリューション

トピックス

倉庫自動化に特化したWES「MMLogiStation」

製品紹介

労働力不足や非接触化の要求、物量変動や小口化への対応など、物流業界で多様化するニーズに対応するには自動化が不可欠ですが、期待されるほど進んでいません。その大きな要因としてあげられるのが、倉庫管理システム(WMS)の変更ににかかる時間とコストです。幅広い物流業務を管理するWMSシステムは、EC対応等で複雑化しており、従来のようにWMSをカスタマイズして最新の自動化設備を次々と導入するのは大変手間がかかります。

この課題を解決するために、自動化設備との連携機能・データ管理については、WMSから独立させて

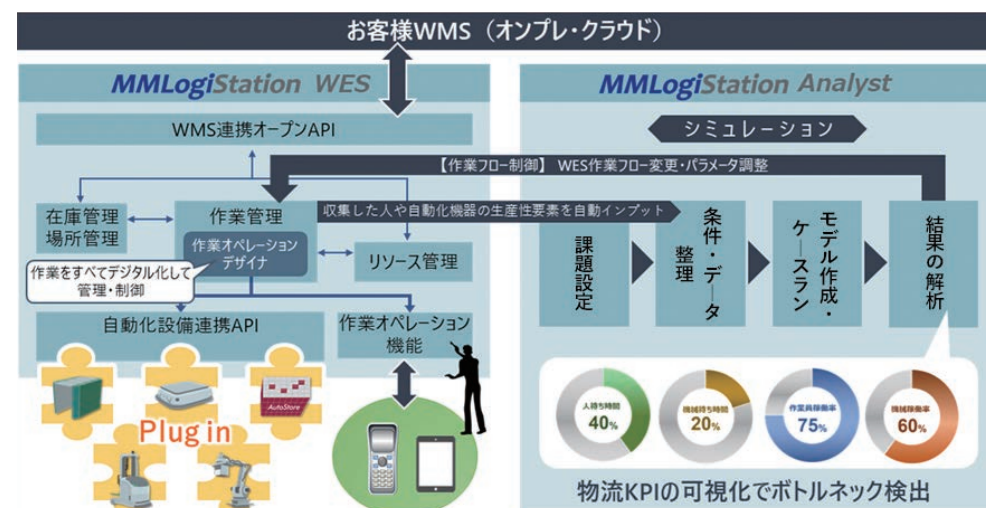
倉庫実行システム(WES)が担う方法が国内外で注目されています。YE DIGITALはそれに加え、倉庫内のオペレーション(人手が関与する作業)もWESで管理することで、倉庫全体の稼働率や生産性の向上に寄与するシステムを開発いたしました。

今後、協業パートナーを広く募り、メーカーを問わずに「MMLogiStation」とシームレスに連携可能な自動化設備も含めて販売を行ってまいります。また、デジタルツイン・シミュレーション機能の強化を進め、導入診断サービス等の提供の検討を進めてまいります。

倉庫自動化システム「MMLogiStation」の特徴

倉庫自動化システム「MMLogiStation」とは、自動化設備の導入をスピーディに実現し、かつ、倉庫内のオペレーション全体の最適化を可能にするWESです。

システム構成イメージ



製品の詳細はHPをご覧ください。

<https://www.ye-digital.com/jp/product/smartfactory/mmlogi/>



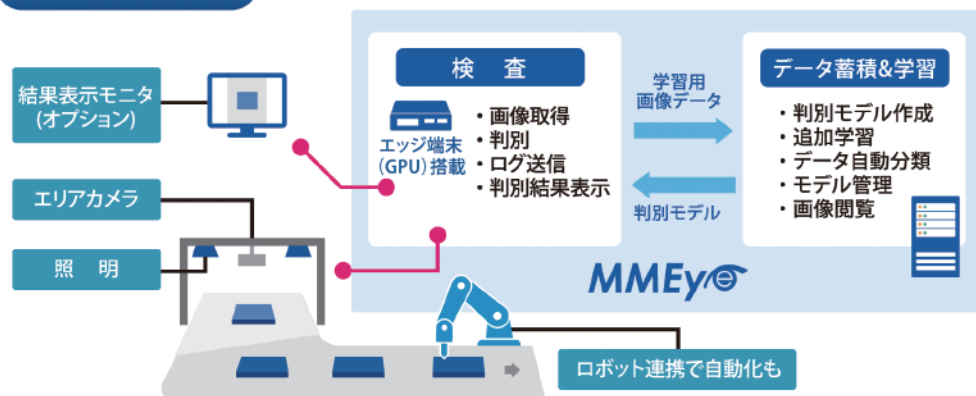
食品業界で話題！検査品質向上・人手不足等の課題解決を支援する AI画像判定サービス「MMEye」

製品紹介

AI画像判定サービス「MMEye」は、弊社の技術やノウハウを体系化したAI「Paradigm」を搭載した、製造現場でリアルタイムにAI画像判定を可能にするサービスです。

■ エッジ端末を活用したリアルタイムAI外観検査を実現

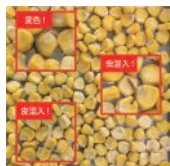
現地生産ライン



■ 適用事例：様々な分野に応用可能なAI画像認識技術

異物混入検査

ジャムなどの加工食品の中に混入した、金属探知機で見つけれない異物も認識！



トッピング検査

違いが分かりにくい具材もしっかり判定。
お弁当等の盛り付け検査も可能！

食品検査

個体差が大きな食品の判定に！

個数カウント

個体差や包装の光沢なども見分けます！



製品の詳細はHPをご覧ください。

<https://www.ye-digital.com/jp/product/ai/mmeye/>



LPWA対応アナログコンバータ「MMLink-LTM」

製品紹介

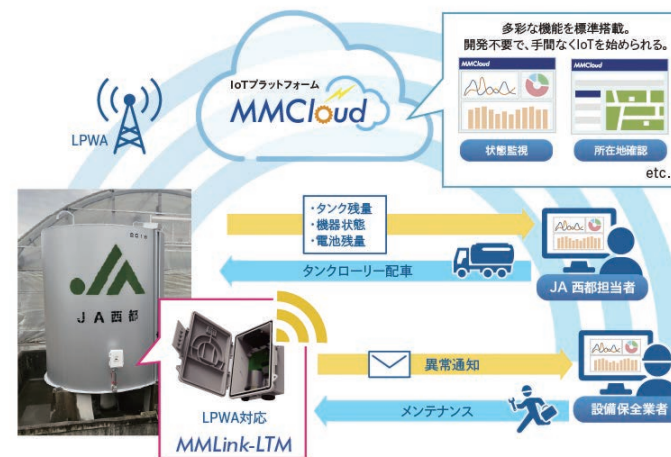
■ LPWA対応アナログコンバータ「MMLink-LTM」の特徴

- ・ バッテリー駆動のため、商用電源などの配線レスで設置可能
- ・ LPWAの省電力通信とタイマー起動により、4年間以上電池交換不要（使用環境により変化します）
- ・ 防塵防滴構造で屋内外問わず設置が可能
- ・ マルチキャリア対応（ドコモ網、au網、ソフトバンク網）

■ 導入事例：JA西都農業協同組合 ビニールハウスの燃料タンク残量監視システム

当社クラウドサービス IoTプラットフォーム「MMCloud」を活用することで遠隔監視を可能にします。

導入イメージ



※ 本件は（株）ワイエスシー様との協業により導入を実現いたしました。

導入効果

- タンクの状態が見える化でき、アラート通知も行うため、定期的なタンクの目視確認が不要
- JA西都様側で各タンクの残量を把握できるため、配送ルートを計画できるようになり、効率的な人員配置を実現
- 正確な需要予測により、適正価格で適切な量の燃料購入ができる



製品の詳細はHPをご覧ください。

<https://www.ye-digital.com/jp/casestudy/ja-saito.php>



スマートバス停の実証実験の拡大

自動運転コミュニティバスとスマートバス停が連携



2021年9月1日より、福岡県みやま市で本格導入をされたコミュニティバス「みやま市自動運転サービス」と連携を行う実証実験を開始しました。

今回、実証実験を開始する「自動運転サービスとの連携」が社会実装されることで、公共交通サービスの更なる効率的な提供が可能となり、疲弊するバス事業者に対し、DX（デジタルトランスフォーメーション）による大幅な業務改善効果が期待できます。

「みやま市自動運転サービス」とスマートバス停の連携ポイント

- 自動運転サービスの停留所「ルフラン」において紙運用の運行時刻表を、スマートバス停で電子化、遠隔配信します。
- QRコードをスマートバス停で遠隔配信。運行情報案内や各種情報ソースとの円滑なアクセス環境を提供します。
- 自動運転サービスの「運休情報」や「お知らせ」などを、スマートバス停で遠隔配信します。

当社テレビコマーシャルを全国ネットにて初放映！

当社のテレビコマーシャル「GO DIGITAL！ YE DIGITAL「Keep walking」篇」を2022年3月までテレビ東京系列全国ネットで平日朝に生放送されている情報・経済報道番組「News モーニングサテライト」の毎週木曜日（祝日を含まず）2部後半放送（6:30程度～7:05内別途）中に放映しております。

また、このテレビコマーシャルは当社のYouTubeチャンネル「株式会社YE DIGITAL プロモーションアカウント」からも視聴することが可能です。是非、ご覧ください。



YouTubeチャンネルを利用して、テレビコマーシャルがご覧になれます。

<https://www.youtube.com/channel/UCtFmqmf4h1Qs9RDPFcPQUMA>



（四半期連結貸借対照表）

■ 四半期連結貸借対照表（2021年8月31日現在）

（単位：百万円）

資産の部	金額
流動資産	7,548
現金及び預金	3,275
受取手形及び売掛金	3,288
商品及び製品	5
仕掛品	543
原材料及び貯蔵品	16
その他	423
貸倒引当金	△4
固定資産	2,985
有形固定資産	703
無形固定資産	379
投資その他の資産	1,903
繰延税金資産	1,136
退職給付に係る資産	398
その他	368
資産合計	10,533

（単位：百万円）

負債の部	金額
流動負債	3,241
支払手形及び買掛金	692
未払費用	1,207
未払法人税等	105
役員賞与引当金	8
その他	1,227
固定負債	2,925
退職給付に係る負債	2,046
資産除去債務	146
その他	732
負債合計	6,166
純資産の部	金額
株主資本	4,280
資本金	702
資本剰余金	356
利益剰余金	3,221
自己株式	△0
その他の包括利益累計額	△165
その他有価証券評価差額金	9
為替換算調整勘定	△1
退職給付に係る調整累計額	△173
新株予約権	239
非支配株主持分	12
純資産合計	4,366
負債純資産合計	10,533

四半期連結決算報告

(四半期連結損益計算書・四半期連結キャッシュ・フロー計算書)

■ 四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間(自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)

(単位：百万円)

	金 額
売上高	6,714
売上原価	4,615
売上総利益	2,099
販売費及び一般管理費	1,687
営業利益	411
営業外収益	
受取利息	0
受取配当金	0
その他	1
営業外収益合計	2
営業外費用	
持分法による投資損失	83
その他	4
営業外費用合計	87

(単位：百万円)

	金 額
経常利益	325
税金等調整前四半期純利益	325
法人税、住民税及び事業税	91
法人税等調整額	73
法人税等合計	165
四半期純利益	160
非支配株主に帰属する四半期純利益	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	156

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)

(単位：百万円)

	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	325
減価償却費	149
株式報酬費用	97
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△4
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△36
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△953
受取利息及び受取配当金	△0
持分法による投資損益(△は益)	83
固定資産除却損	0
売上債権の増減額(△は増加)	1,345
たな卸資産の増減額(△は増加)	22
仕入債務の増減額(△は減少)	△335
前受金の増減額(△は減少)	811
未払費用の増減額(△は減少)	△263
未払消費税等の増減額(△は減少)	△229
その他	10
小計	1,019
利息及び配当金の受取額	0
法人税等の支払額	△226
営業活動によるキャッシュ・フロー	793

(単位：百万円)

	金 額
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△27
無形固定資産の取得による支出	△49
その他	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△73
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△90
非支配株主への配当金の支払額	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△94
現金及び現金同等物に係る換算差額	1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	627
現金及び現金同等物の期首残高	2,648
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,275

会社プロフィール

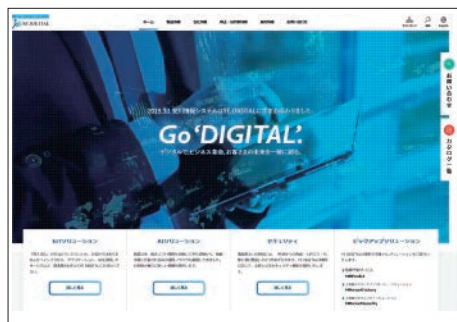
会社概要 (2021年8月31日現在)

商号 : 株式会社 YE DIGITAL
 本社所在地 : 福岡県北九州市小倉北区
 米町二丁目1番21号 〒802-0003
 設立年月日 : 1978年2月1日
 資本金 : 702百万円
 従業員数 : 476名
 主な事業 : ビジネスソリューション事業
 IoTソリューション事業
 連結子会社 : 株式会社 YE DIGITAL Kyushu
 YE DIGITAL, Inc.

役員 (2021年8月31日現在)

代表取締役社長	遠藤 直人
取締役 専務執行役員	玉井 裕治
取締役 常務執行役員	久野 弘道
社外取締役	野口 雄志
社外取締役	下池 正一郎
社外取締役	三浦 正道
監査役 (常勤)	城山 忠毅
社外監査役	平山 雅之
社外監査役	大串 秀文
常務執行役員	石田 聡子
常務執行役員	大久保 誠二
執行役員	竹原 正治
執行役員	宮河 秀和
執行役員	田原 圭一郎

当社のホームページ



当社のIRページ



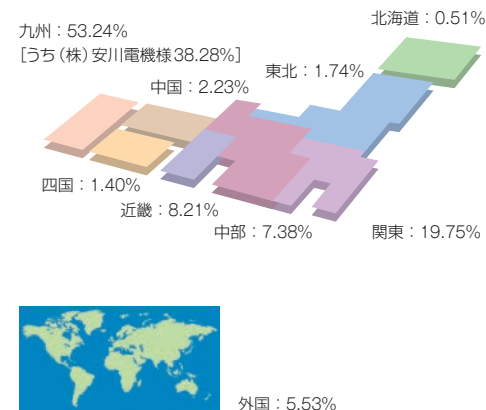
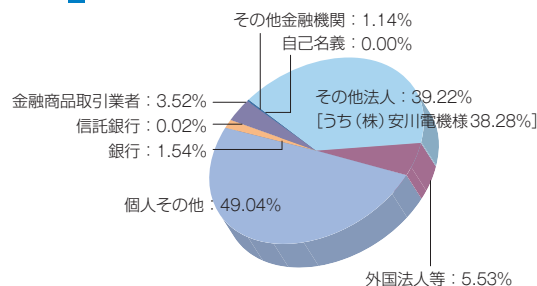
<https://www.ye-digital.com>

株主情報

株式の状況 (2021年8月31日現在)

株式の総数 : 64,000,000株
 発行済株式の総数 : 18,127,200株
 株主数 : 11,212名

株式数の分布状況 (2021年8月31日現在)



株主メモ

事業年度	3月1日～翌年2月末日
期末配当金受領株主 確定日	2月末日
中間配当金受領株主 確定日	8月31日
定時株主総会	毎年5月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上 場 取 引 所	東京証券取引所
公 告 の 方 法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.ye-digital.com (ただし、電子公告によることができない 事故、その他のやむを得ない事由が生じた ときは、日本経済新聞に公告いたします。)

<お知らせ>

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。